

補助事業番号 20-119

補助事業名 平成20年度 日台貿易経済交流補助事業

補助事業者名 財団法人 交流協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本と台湾間の機械工業界の貿易・投資・技術提携等の関係の維持・強化を促進し、我が国機械工業の益々の発展を図るため、台湾に関する情報提供、ミッション派遣、受入及び台湾企業等とのビジネス商談会の実施、我が国機械工業と台湾企業とのアライアンスを通じた競争力の強化を初めとするアジアへの積極的な展開を支援することにより、更なる我が国機械工業の国際競争力強化を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

http://www.koryu.or.jp/tokyo/ez3_contents.nsf/08/2E9704EEEEFBC52D2492575C1001FC15E?OpenDocument

①貿易経済交流事業

○「台湾情勢セミナー」

開催日：平成21年3月16日（東京）

講師：経済建設委員会 副主任委員 單 驥 氏

テーマ：台湾の経済情勢の近況と台日経済貿易関係

参加者数：23名

○「台湾の経済DATA BOOK 2008」の発行

台湾の政治体制、国内・国外経済から始まり日台貿易・投資関係や台湾の生活環境等、台湾との交流に不可欠な基本的な情報を収集し、産業界を中心に配布した。

発行部数 800部

②日台ビジネス交流事業

○「日台ビジネスニュース」の発行

台湾の市場動向、商談会の開催案内等、対台湾ビジネスに直結した最新情報を収集し、産業界を中心に配布した。

○展示・商談会等開催協力

商談会名：「台湾貿易・技術・投資商談会」

主催：台日経済貿易発展基金会、交流協会、日台ビジネス協議会 他

開催日：平成20年6月4日（東京）

出展企業数（台湾企業）： 40社

来場者数： 246社、317名

商談件数： 464件

○日台技術投資交流ミッション派遣

派遣期間：平成20年9月9日～12日

派遣先：台北

派遣専門家：高橋忠正（株式会社アドバンスシステムジャパン 常務取締役）

真辺和美（株式会社東海産業 代表取締役）

宇野博幸（株式会社システムアドバンス 代表取締役）

梅田雅孝（ペクセル・テクノロジーズ株式会社 代表取締役）

商談件数：計8件（うち5件商談継続中）

参加者数：33名（満足度96%）

○日台技術投資交流ミッション派遣

派遣期間：平成21年3月18～19日

派遣先：台北

派遣専門家：本田大作（株式会社リサイクルワン 取締役）

松尾保成（日本建設技術株式会社 技術研究所・室長）

阿久澤豊（（有）アクオ 取締役）

鈴木 光（株式会社アステム 代表取締役）

吉村隆顕（株式会社吉工園 代表取締役）

商談件数：計13件（うち9件商談継続中）

参加者数：43名（満足度93%）

○日台産学連携セミナー

派遣期間：平成21年3月17日

派遣先：台北

講師：綾尾 慎治（九州大学客員教授）

テーマ：日本の産学連携の新しい取り組みと環境・エネルギーの課題と
チャレンジ

参加者数：60名

2. 予想される事業実施効果

①貿易経済交流事業

国交のない日台間において民間レベルでの経済交流を支障なく維持し、貿易経済環境の改善と将来における貿易経済交流の一層の活発化が期待される。また、我が国産業界が台湾との関係を維持していく上で不可欠な対中国等政策といった台湾側の対外経済関係を踏まえた貿易・投資が期待される。

②日台ビジネス交流事業

日台双方の産業界に対し、展示会等直接のビジネスチャンスを提供したことに加え、ビジネスに直結した情報の提供等により、将来にわたる貿易・投資パートナーとしての相互の関心を高め、今後の経済関係拡大が期待される。また、技術移転に関して、訪台ミッションの派遣等を積極的に展開した結果、技術移転及び技術提携を活発化し、今後の日台企業間の技術交流の活発化が期待される。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ・台湾の経済データブック 2008
- ・日台ビジネスニュース

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 交流協会（ザイダンホウジン コウリュウキョウカイ）

住所： 106-0032

東京都港区六本木三丁目16番33号 青葉六本木ビル7階

代表者： 会長 服部 禮次郎（ハットリ レイジロウ）

担当部署： 貿易経済部（ボウエキケイザイブ）

担当者名： 副長 岡 考宏（オカ タカヒロ）

電話番号： 03-5573-2600

F A X : 03-5573-2601

E-mail : oka@koryu.or.jp

U R L : <http://www.koryu.or.jp>